

5. 平成27年度新庄病院運営の基本方針

県立新庄病院が所在する最上地域は、人口流出と少子高齢化による人口の減少、絶対的な医師不足など、医療を取り巻く環境が県下で最も厳しく、また一般診療所等が少なく、周産期医療施設が当院のほかになく、い等の事情から、夜間・休日も含め最上管内の患者が当院に集中している現状にあります。

このような中、当院は、「仁・愛・和」を基本理念とする病院憲章の下、最上二次保健医療圏唯一の基幹病院として、医療が高度化、多様化する中で、老朽化した施設・設備のきめ細かな修繕や保守点検等により病院機能を維持しながら、DPCへの対応、高度医療機器の更新、医師臨床研修の着実な実施、地域医療連携の推進など、地域の医療需要に応える努力を積み重ねてまいりました。

平成27年度は、「山形県病院事業中期経営計画」の初年度として、地域住民に信頼と安心を与える医療を提供するため、4つの柱を経営方針として掲げ、重点項目を中心に施策を展開してまいります。

○（使命）ミッション

最上二次保健医療圏唯一の基幹病院として地域住民に信頼と安心を与える医療を提供します。

○（目指す姿）ビジョン

- 1 地域住民が安心してかけられる総合医療を推進します。
- 2 高次の専門医療及び技術を提供します。
- 3 管内医療機関、福祉施設等との連携による地域内完結型医療の充実を図ります。
- 4 良質な医療を提供し続けるため、収支の均衡を図ります。

○ 経営方針と重点項目

1 質の高い医療の提供

- (1) 安全、安心、信頼の医療の提供
総合医療情報システムを活用した医療安全の推進、クオリティインディケ이터（医療の質の指標）の公開、5S運動の推進、チーム医療の推進、乳腺外科の標榜、新庄病院まつり（仮称）の開催、新庄病院業務継続計画（BCP）の策定
- (2) 病院改築に向けた検討の実施
- (3) 医療機器、施設等の整備
放射線治療装置（リニアック）の更新、A B棟非常用バッテリーの交換

2 人材の確保と育成

- (1) 医師、看護師等医療スタッフ確保対策の推進
（医師）大学医局等との連携強化、研修医の確保・育成、広域連携臨床実習の受入れ拡充、県立病院連携による総合診療医育成の取組みへの参画
（看護師等）地元出身学生の実務実習受け入れ
- (2) 職員の資質及びモチベーションの向上
院内研修会の充実、専門資格取得・維持の推進
- (3) 米沢栄養大学や保健医療大学等との連携の推進
新たな病院食の献立充実、実務実習及びインターンシップの受入れ

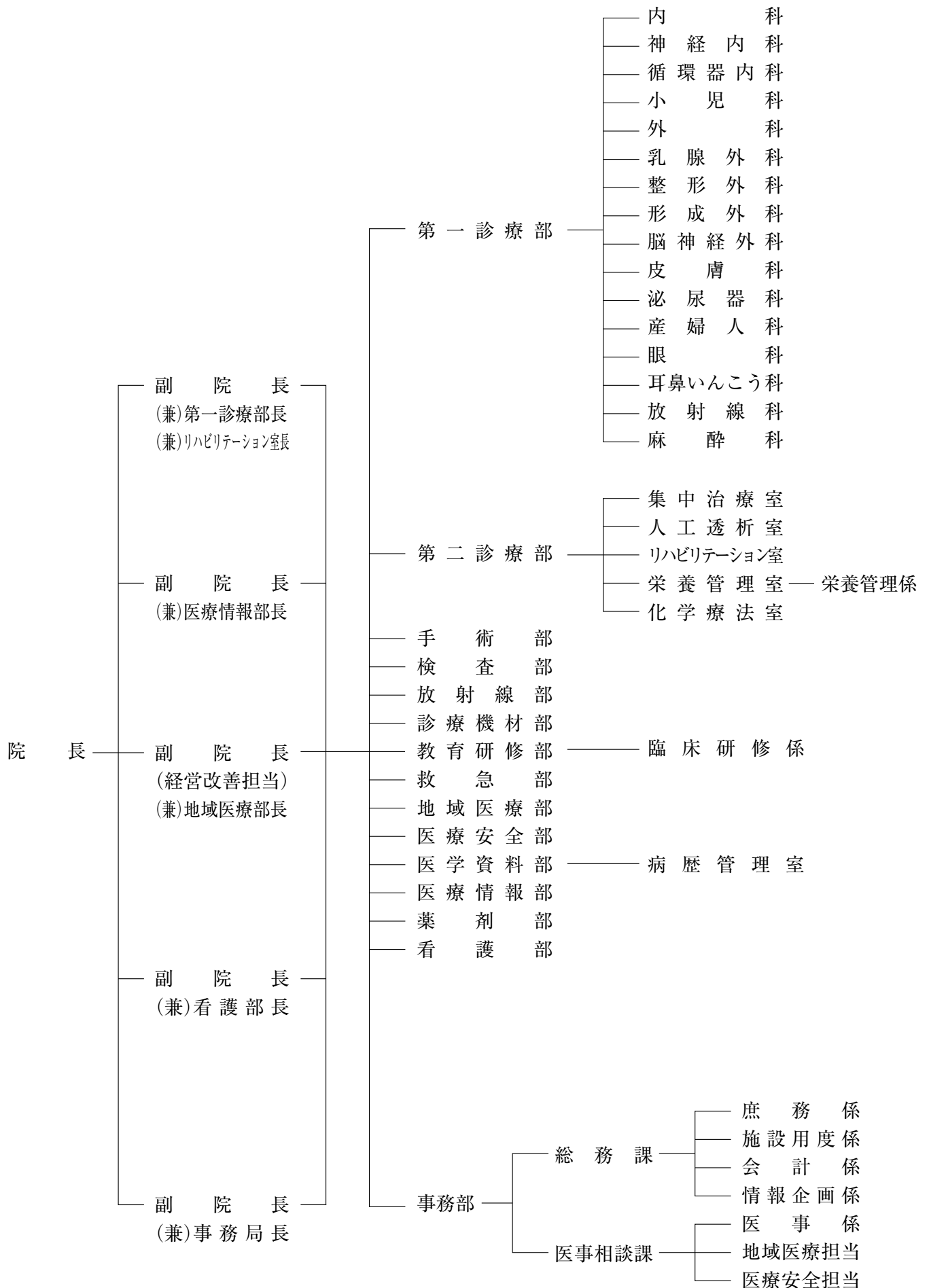
3 医療連携・機能分担の推進

- (1) 大学及び県立病院間の連携強化
- (2) 医療機関及び介護・福祉施設・在宅医療との連携
地域医療部情報紙「んだじゅ通信」発行、もがみネット等の活用

4 経営の改善

- (1) 経営内容に係る情報共有
BSCによるPDCAサイクルの展開、診療情報管理士による管理・分析の強化、経営改善等に関する研修会の開催
- (2) 病院事業における安定した収益の確保
紹介率、逆紹介率向上のための開業医等に対する当院の医療内容に係る広報の充実、地域包括ケア病棟の活用、DPC等の分析
- (3) 医業費用の効率化
効率的な病床運用、医薬品、診療材料の価格交渉等の強化、後発医薬品の使用拡大、光熱費等の節減
- (4) 個人医業未収金対策の強化
医療相談部門の強化による早期の制度周知、患者サービス向上の観点からの退院時請求率の向上

6. 組 織 機 構



7. 職 員 現 員 表

平成27.5.1現在

所 属 ・ 職 名			技 術	事 務	技 労
医 師			4 5		
第 二 診 療 部	リハビリテーション室	理 学 療 法 士	7		
		作 業 療 法 士	4		
		あんま・マッサージ・指圧師	1		
		言 語 聴 覚 士	2		
		小 計	1 4		
	栄 養 管 理 室	管 理 栄 養 士	5		
		調 理 技 能 員			1 8
		小 計	5		1 8
	計		1 9		1 8
	診 療 機 材 部	臨 床 工 学 技 士	2		
薬 剤 部		薬 剤 師	1 4		
検 査 部		臨 床 検 査 技 師	2 1		
放 射 線 部		診 療 放 射 線 技 師	1 3		
看 護 部	看 護 師		2 8 9		
	准 看 護 師		1		
	視 能 訓 練 士		1		
	臨 床 工 学 技 士		2		
	計		2 9 3		
事 務 部	総 務 課 事務局長、事務局次長 を含む	事 務 職 員		1 9	
		行 政 技 能 員			1
		技 術 技 能 員			2
		施 設 技 能 員			5
		小 計		1 9	8
	医 事 相 談 課	事 務 職 員		4	
		診 療 情 報 管 理 士		3	
		看 護 師	3		
		社 会 福 祉 士		1	
		小 計	3	8	
	計		3	2 7	8
	合 計		4 1 0	2 7	2 6
	総 計		4 6 3		

8. 診療科別医師数

平成27.5.1現在

診療科	常勤	非常勤	計	備考
内科	11	8	19	
神経内科	－	1	1	
循環器内科	兼(4)	－	兼(4)	内科(兼)
小児科	3	5	8	
外科	6	－	6	
乳腺外科	兼(6)	－	兼(6)	外科(兼)
整形外科	4	3	7	
形成外科	2	2	4	
脳神経外科	2	－	2	
皮膚科	1	4	5	
泌尿器科	2	2	4	
産婦人科	4	8	12	
眼科	2	1	3	
耳鼻咽喉科	4	3	7	
放射線科	3	－	3	
麻酔科	1	5	6	
人工透析室	兼(4)	3	3	内科(兼)循環器内科(兼)
リハビリテーション室	兼(1)	－	－	脳神経外科(兼)
病理科	－	2	2	
その他	2	－	2	研修医2(2年次1、1年次1)
計	47	47	94	

9. 臨床研修医の受入れ状況

(単位：人)

研修区分	26年度	27年度
初年次	1	1
2年次	1	1
計	2	2

10. 病棟別病床数及び看護体制

平成27.5.1現在

区 分	診 療 科		病 床 数			看護職員数	夜 勤 体 制	
	診 療 科 名	科別床数	部 屋 別			看 護 師・ 准看護師	準 夜 勤	深 夜 勤
			種 別	室 数	病 床 数			
1 病 棟	小児科	12	1床室	8	8	25	3	3
	内科（消化器）	34	4床室	2	8			
			6床室	5	30			
	計	46	(計)	15	46			
2 病 棟	産婦人科	30	1床室	7	7	26	3	3
	内科（消化器〈女性〉）	13	4床室	6	24			
			6床室	2	12			
	計	43	(計)	15	43			
3 病 棟	整形外科	40	1床室	6	6	21	3	2
			2床室	1	2			
			4床室	8	32			
	計	40	(計)	15	40			
5 病 棟	外科	26	1床室	6	6	26	3	3
	泌尿器科	9	2床室	1	2			
	緩和ケア	4	4床室	4	16			
	内科（消化器）	16	5床室	1	5			
			6床室	5	30			
	計	55	(計)	17	59			
6 病 棟	内科	18	1床室	5	5	17	2	2
	整形外科	18	2床室	1	2			
	共通	4	3床室	3	9			
			4床室	6	24			
	計	40	(計)	15	40			
7 病 棟	(休 棟)	0	1床室	4	4			
			2床室	1	2			
			4床室	6	24			
			5床室	1	5			
			6床室	3	18			
	計	0	(計)	15	53			
8 病 棟	内科（呼吸器）	30	1床室	2	2	25	3	3
	耳鼻いんこう科	18	2床室	4	8			
	形成外科	4	4床室	1	4			
	人間ドック	2	6床室	7	42			
			ドック室	2	2			
	計	54	(計)	16	58			
10 病 棟	脳神経外科	38	1床室	6	6	25	3	3
	内科（呼吸器）	9	2床室	4	8			
	眼科	3	4床室	1	4			
	感染症室	2	6床室	6	36			
	計	52	(計)	17	54			
11 病 棟	内科（循環器・腎臓）	52	1床室	4	4	25	3	3
	クリーンルーム	2	2床室	3	6			
			4床室	1	4			
			6床室	7	42			
	計	54	(計)	15	56			
集中治療室		4			5	17	2	2
人工透析室						14 (臨床工学技士含)		
手術室						19		
外 来						47 (視能訓練士含)		
看護部長室						6 (事故要員3含)		
計		病床数	室 数		許可病床数	293	25	24
		388	140		454			